

令和8年7月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

● 使用食材30点を指定して残留農薬分析を実施したところ、すべての品目で安全性を確認致しました。

分析結果（詳細） 分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬	用 途	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	アボカド	ペルー	0701	検出なし	—	—	—	—
2	きゅうり	愛媛	0702	検出なし	—	—	—	—
3	オクラ	沖縄	JAおきなわ	検出なし	—	—	—	—
4	こねぎ	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—	—
5	なす	群馬	JA前橋市	検出なし	—	—	—	—
6	ミニトマト	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—	—
7	にんじん	中国	0707	検出なし	—	—	—	—
8	キャベツ千切り	群馬	0708	検出なし	—	—	—	—
9	ミョウガ	高知	JA土佐くろしお	検出なし	—	—	—	—
10	ししとう	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—	—
11	九条ねぎ	京都	こと京都(株)	検出なし	—	—	—	—
12	パセリ	千葉	0712	トルクロホスメチル	殺菌剤	0.01	(0.01)	(0.01)
13	じゃがいも	茨城	0713	検出なし	—	—	—	—
14	にんにくの芽	中国	0714	検出なし	—	—	—	—
15	ごぼう	鹿児島	JA鹿児島県経済連	検出なし	—	—	—	—
16	パイナップル	フィリピン	0716	検出なし	—	—	—	—
17	クレソン	岐阜	0717	検出なし	—	—	—	—
18	赤パプリカ	韓国	0718	検出なし	—	—	—	—
19	かいわれ大根	岐阜	(株)丸藤	検出なし	—	—	—	—
20	ピーマン	茨城	JAなめがたしおさい	検出なし	—	—	—	—
21	オレンジ	アメリカ	0721	アゾキシストロビン フルジオキシニル	殺菌剤 殺菌剤	1 1	5 5	10 10
22	にら	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—	—
23	キャベツ	群馬	JA全農ぐんま	検出なし	—	—	—	—
24	塩サバ	韓国 (ベトナム)	0724	検出なし	—	—	—	—
25	鶏もも肉	ブラジル	0725	検出なし	—	—	—	—
26	ポイルポテト	中国	0726	検出なし	—	—	—	—
27	めかぶ	中国	0727	検出なし	—	—	—	—
28	西洋なしシャーベット	(日本)	0728	検出なし	—	—	—	—
29	長芋わさび漬	日本	0729	検出なし	—	—	—	—
30	スパム	アメリカ	0730	検出なし	—	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。
② ppm ： パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当りに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>
① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
② 残留農薬の分析方法
ガスクロマトグラフ質量分析計を用いた、一斉分析法。
③ 分析対象農薬
277成分(殺菌剤73,殺虫剤119,除草剤77,植物成長調整剤5,葉害軽減剤3)
④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。